

ca/ Lo-bee

市民活動情報誌 “ロビー”

ロビーは、あなたがまだ見ぬ、ヒト・コト・モノとの新たな関係を創ります。

2023.10 第2号



表紙 和市区 コミュニティキッチンわいちの皆さん

1・2ページ 自治探訪

赤いエプロンと弾ける笑顔の女性達。彼女達が提供する食事が満たすのは、お腹だけではありません。食事会を通じて、地域に起きた驚きの変化とは。

3ページ 団体探訪……裾野市介護家族の会

4ページ 企業探訪……第一生命保険株式会社

沼津支社新裾野営業オフィス

5ページ ぼくらの活動ノート……南小学校アート委員会

読者プレゼント

6ページ 裾野市市民活動センターへようこそ

裏表紙 各区の人口情報など

わいち 和市区（深良地区）

76世帯という深良地区の中でも比較的小さな自治組織。

子ども会、シニアクラブ、一和会（有志区民の組織）、コミュニティキッチンわいちなどが組織され、各団体の状況を見て、他団体がサポートしたり、団体間の連携をしたりしている。またコロナ禍以前は、区民祭を開催するなど活発なコミュニティ活動が特長。



8月の深良用水御膳（夏野菜カレーなど）

子育て世代が地元に戻りたくなる深良の和市

世代を越えて、笑顔あふれる現在と未来の地域づくり

お帰りと温かく迎える地域住民

“自分が育った地域で子育てをしたい” “和市で子育てをしてよかった” “ここ数年、深良の和市区には子育て世代の若い人たちが地元に戻ってくる傾向があるようです。

深良地区13地区中、人口比で14歳以下の割合が14.3%と一番高く（令和5年4月現在）、裾野市全域と比較しても高い水準にあると言えます。地元に戻りたくなる決め手は一体何でしょうか。

和市区集会所で毎月第3月曜日にオープンする「コミュニティキッチンわいち」を訪ねました。手料理を振舞い、みんなが楽しくふれ合える居場所を提供しています。切り盛りするのは70代の女性を中心に7、8人のメンバー。メンバーに話を聞くと、和市区には若い世代を含めて地元に戻ってきた人

ちを「お帰り」と温かく迎え、歓迎する地域住民や人々が心地よく暮らせる環境があることなどが

分かりました。世代を超えてみんなが集える居場所の「キッチンわいち」は、コミュニティづくりの場の一つとして、今や地域に欠かせない存在になっています。

地域活動の拠点は集会所から

キッチンわいちのはじまりは、約8年前。現代表の増田喜代子さんが、「地域の拠点である集会所を利用してコミュニティづくりをしましょう。集会所の可能性を広げていきたい」と呼び掛けたことをきっかけに、賛同した人たちが地域の仲間に声を掛け、集まったのがはじまりです。当初は、折り紙を折ったり、歌を歌ったり、模索しながらの活動だったそうです。活動をする中で、考え出された



この日のデザートのために増田喜代子さんが作ったスイカ。自分でカットし、メンバーから「優秀賞」と褒められ、満面の笑顔。



注文を受け、慌ただしくなる台所

アイデアは食事。運営メンバーを募ると、料理を作るのが好きな人、みんなと話をするのが好きな人、手伝いをしたいという人たちが集まりました。意見を出し合い、コンセプトは「食事をしながら楽しくふれ合える居場所」に決定。平成27年3月、第1回目の「キッチンわいち」をスタートさせ、今のスタイルを作り上げました。

情熱と覚悟 光るメンバーの個性

「コロナ禍の3年間でメンバーの気持ちに変化があり、存続の危機が訪れました。今後について話し合った今年4月、「もう辞めよう」「辞めたらもうおしまい」。話し合いを重ねる中で「もう一度やってみよう」と全員の気持ちが一致しました。「やるからには情熱を持ってやり続ける」。その覚悟を決めた瞬間でした。話し合いの翌月には、第60回目の「キッチンわいち」を再開させました。

メニュー作りから食材の調達、

盛り付けに至るまで、メンバーみんなで話し合い、本音は言いたい放題。各テーブルにお花を飾り、おもてなし。季節に合わせた絵を添えた手書きのお品書き。当日の集会所の台所は、あうんの呼吸で担当が決まり、声を掛け合うチームワークの良さ。メンバーそれぞれの得意分野や経験の強みを活かし、お互いを認め合い、自然体で助け合う関係性が築かれていきます。

地産地消×伝統食の継承×防災

「キッチンわいち」の日が近づくとメンバー同士の連絡が活発になります。「かぼちゃ、ある?」「たまねぎ、ある?」などと食材調達の呼び掛けが始まり、家庭菜園で採れた季節の野菜や地元農家が作る新鮮野菜が集まります。

メンバーが食してきた地元につながる伝統の味をメニューに加えることも少なくありません。若い世代の人にも地元の味を味わってほ

しいというメンバーの思いも込め、「深良用水御膳」を創り上げていきます。

毎月50食〜55食を提供するメンバー。「もし、災害があった場合の炊き出しは任せて。日ごろからの顔見知りには災害に強い」と自負します。

また、来訪者も親子連れを歓迎する雰囲気があり、赤ちゃんを抱っこしたり、子どもたちに声を掛けるなど、微笑ましい光景が広がります。

「キッチンわいち」を始めた8年前と現在の和市区の人口を比較すると、人口は15人増、世帯数は8軒増え、14歳以下の割合は2%アップしています。地域の拠点として「キッチンわいち」が果たす役割りは大きいようです。

メンバーは「みんなに会えるのが楽しみ。1カ月が待ち遠しい。わいわいがやがやできる仲間がいるって最高。本当に楽しい」と話してくれました。

誰でも気軽に安心して参加できる場所、みんなで食事をして楽しくふれ合える場所、を目指して!

コミュニティキッチンわいち

毎月第3月曜日 午前11時~午後2時
興味・関心がある方は「コミュニティキッチンわいち」のオープン日に直接お越しください。



メンバーが生けたお花、花器の竹は地域の男性が作製

裾野市介護家族の会

平成7年3月発足。介護者同士が交流しながら、関係する専門機関との繋がりを深めることにより、要介護者と介護者(家族)の福祉向上をめざす。

平成29年11月

「地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰」

令和3年11月

「厚生労働大臣表彰(感謝状)」ほか



裾野市介護家族の会 役員の皆さん

一人で抱えこまないで。悩みを話せる仲間がいます。

急増する日本の介護需要

急速な高齢化に伴い、要介護(要支援)認定者数は年々増え続けています。厚生労働省によると公的介護保険制度発足の平成12年に256万人だった認定者数は、20年後の令和2年、682万人となりました。介護サービスの需要はさらに高まっています。

介護者を支え続け約30年

「家で看るのが当たり前」と言われた時代に、自分たちも介護をしながら、介護する人を支えたいとの思いで活動を始めた裾野市介護家族の会。主な活動は「研修会・交流会」、「認知症を語る会」、「男性介護者交流会」、「ほほえみサロン」の4つ。長沢会長は「その時々介護者のニーズに合わせて、必要な知識が得られるように考えなが

支え合いの「認知症を語る会」

「活動してきました」と話します。

ある月の認知症を語る会。初めて参加した男性は「一人で介護をしているとやる気が無くなってくる。介護に疲れてしまった」と話しました。事務局の杉山さんは「一人で抱え込まないで。一人では限界が来る。少しずついろいろなサービスを使って介護者がリフレッシュすることが大事で長続きする方法」と言葉をかけました。

認知症を語る会には裾野市内2つの地域包括支援センター職員が交替で参加しています。男性介護者交流会には医師や介護・福祉の専門職の男性たちが参加し、専門的な立場から助言してくれます。介護する人もされる人も、みんなが幸せに暮らせるよう、支え合える場が提供されています。



認知症を語る会の様子

1. 認知症を語る会

毎月第1金曜日 午後1時30分～3時まで
(会場の都合で第2・3金曜日になる月もあります)
文化センター3階 会議室

2. 男性介護者交流会

年3回(3月・7月11月)土曜日に開催
福祉保健会館 2階 老人福祉センター
・1,2ともにオンライン(Zoom)でも参加できます
・お問合せ:090-1984-9977(事務局:杉山)
bari-pan.7@hotmail.co.jp(会長:長沢)

第一生命保険株式会社 沼津支社新裾野営業オフィス

第一生命保険株式会社は、明治35年創業の企業で、国内に約1,350拠点の支社・営業オフィスを展開。新裾野営業オフィスは、12のオフィスを管轄する沼津支社に属し、社員は19人が勤務。(うち生命保険の役割を熟知した生涯設計デザイナーと呼ばれるスタッフが16人) スタッフのうち約半数が裾野市民という地域に根ざしたオフィス。



第一生命保険株式会社新裾野営業オフィス社員の皆さん

人の気持ちに寄り添い、地域に寄り添い、安心を提供する

マルシェが生み出す価値

「売り手よし、買い手よし、世間よし」をコンセプトに掲げる沼津支社の地域貢献事業を受け、新裾野営業オフィスでは、コロナ禍をきっかけにマルシェを始めました。

コロナ禍で、お年寄りの閉じこもりや商店の売上減少を案じ、建物の外で会う機会を考えた時、自社の強みはお客様達とのつながりであることを再認識。益子^{まし}オフィスの長は「お客様に会いに行けない。お店は開いているのに中に入ることができない時期が続き、辛かった」と当時を振り返ります。

令和4年5月の第1回マルシェを皮切りに、これまで9回開催しました。当初5店舗だった出店が徐々に増えるうちに、地元商店が駐車場を提供してくれるなど地域との協力関係ができました。また、

マルシェでの交流を通して、同オフィスで働きたいという人が現れるなど、人と人をつなぐマルシェへと発展しています。

話すことで安心を

益子さんは「保険は見えるものがないからこそ、いざという時に使えるかどうかが大切。年齢や生活スタイル、家族構成など暮らしや時代の変化に合わせて、先回りして点検し、お客様に安心を提供したい」と話します。同オフィスでは、誰かを守るための保険であるからお客様との話し合いを大事にし、不安に寄り添い、解消に努めています。

地域に、スタッフ一人ひとりがいきいきと働く姿を見せ、働きがいや醸成して、地域とともに成長したいという同オフィスの挑戦は続きます。

お知らせ

第10回ふじさんろくマルシェ

日時：11月18日(土) 10時～15時

会場：新裾野営業オフィス(裾野市佐野784-11)

内容：キッチンカーやアクセサリー、似顔絵、占い、ボディペイントなどバラエティに富んだ約30店舗の出店

TEL：050-3782-3810

※会場駐車場には限りがあります。



普段は職場のオフィスが、地域のマルシェ会場になります

ぼくらの活動ノート

裾野市立南小学校 アート委員会

長瀬 ^{もと}元希さん・水野 ^{そう}蒼太さん・関野 ^{れん}蓮太さん
高橋 ^{りん}鈴さん・川村 ^{みつ}美月さん・水口 ^{たく}巧さん
市川 ^{たけ}武尚さん・小杉 ^ほ穂佳さん



南小学校では、令和4年度から5・6年生が取り組む委員会活動に、「アート委員会」を加えました。活動内容は、メンバーの話し合いで決めています。「同じ学年の子でも、知らないこともあるよね…」4月に入学した1年生や進級した在校生、先生が、お互いのことをもっと知りたいと考えた企画が「七つの虹」。虹をモチーフに、メンバーが丸い形に切り抜いた七色の画用紙を南小の全員に配布しました。自分の特技や好きな食べ物、みんなに知ってほしいことなどを記入してもらい、校内に展示しました。メンバーは「みんなの笑顔を見ることができてよかった」「準備が大変だったけれどみんなで協力して楽しかった」と嬉しそうに話してくれました。

アートな南小

南小は、目指す姿であるグランドデザインに「アートな南小」を掲げています。一人ひとりが個性を輝かせること、人それぞれの表現の仕方があること、お互いを認め合うことなどの思いを込めています。

今年度の重点目標(合言葉)は、「十人十色」です。

小南地区文化祭 ～アートでつながるハート～

児童・先生・地域の方が得意なことを披露する「小南地区文化祭」。地域に開かれた場を提供。ステージの部の司会や発表者へのインタビューなど、アート委員会はここでも活躍しています。

展示の部 11月25日(土)～12月14日(木)
ぜひ、南小に足を運び、ご覧ください。

\ Lo-bee 読者プレゼント /

PRESENT

応募フォーム



締切 11/30

ロビーをお読みいただきありがとうございます。
読者の中から、抽選で素敵なプレゼントが当たります。右上の応募フォームか市民活動センターにある応募用紙でご応募ください。

当選者には、市民活動センターからご連絡します。

第一生命保険株式会社
オリジナルグッズ (5名様)



裾野市市民活動センターは、区や市民活動団体の運営・活動の企画、企業のCSR活動のほか、ボランティアや補助金・助成金の情報など、幅広い相談に対応します。市民の皆さんがちょっと踏み出す気持ちに寄り添い、活動を支えます。

市民活動センターのつぎやき

期待される「自治」の力

裾野市には85の自治組織、いわゆる区があります。これは、85の自治の形があることを表しています。

ここでいう自治とは、自分たちの地域の事を自分たちの責任で処理すること。皆さんの区の活動の中にも、多くの「自治」があるはずですよ。

自治活動の特長は、活動の効果が自分たちの地域に波及すること。自分たちが暮らしやすい地域をつくり、活動の価値を地域に住む人同士が共有できるのです。

大事なことは、すべての活動には活動に至るまでに、活動をするという意思決定があるということ。

つまり、自治には、やる自由もやらない自由もあり、その結果も責任も自分たちが負うということですよ。

やると決めた活動であっても、長年取り組みを続ける中で活動内容だけが引き継がれ、もともと何のための活動なのか、目的が忘れられがち

になります。しかも、一度始めた活動は、止めるにしても意思決定が必要で、理由が問われることもあるから、実はやめることの方が大変！なんてことも。

地域の変化に目を向ける

ロビー裏表紙には、市内各区の人口や世帯数などを掲載しています。例えば、1世帯あたりの人数。平成14年における市内の1世帯あたり人数は、2.86人でしたが、現在は、2.33人です。この数字からは、一人暮らし世帯の増加などで家族が小さくなり、家の中（家族）だけで暮らしの困りごとが解決できない世帯が増えていることが想像できます。

子どもが減り、地域の担い手が減っていく中、変化に対応し、活動を変えていく。自分たちの地域をどのような地域にしたいのか。そのために必要なことは何か、何を残して何をやめるのか。自分たちが暮らしやすい地域をつくるため、皆さんにとって最も近い自治の力に期待がされているのではないのでしょうか。

施設案内 ～自治活動・市民活動・企業のCSR など、気軽にご相談を～

と ころ 裾野市深良 435 (裾野市生涯学習センター1階)

職員対応日 火曜日～金曜日 9時～17時 (祝日・年末年始等を除く) (不在の場合あり)

施設利用 9時～21時30分 (裾野市生涯学習センター閉館日を除く)

設 備 フリースペース (施設利用可能時間は、打ち合わせ・作業など自由に利用できます)

無線LAN (無料、時間制限有)

印刷機 (無料、白黒、市民活動センターへの団体登録が必要、枚数制限有、紙の持ち込みが必要)

コピー機 (白黒10円、カラー30円、どなたでも利用可、紙の持ち込みは不要)

そ の 他 市民活動文庫 (市民の本棚) ……市民活動やまちづくりに関する本の貸し出しを行っています

やってるよ～通信 ……ボランティア募集や市民活動への参加機会の情報を毎月回覧しています

市公式WEBサイト
市民活動センター



数字でみる私の地域 ~進めよう! 役・事業・取り組みの見直し~

地区	番号	区名	人数 (人)	世帯数	1世帯 人数	平均年齢
西	1	石脇	1789	731	2.43	44.6
	2	佐野上宿	1142	505	2.22	41.3
	3	佐野本宿	633	281	2.20	46.4
	4	佐野若狭	703	314	2.17	48.5
	5	佐野二	1591	678	2.34	44.7
	6	大畑	118	46	2.40	48.3
	7	上町	890	376	2.34	42.6
	8	緑町	222	100	2.11	58.4
	9	元町	627	261	2.34	45.6
	10	桃園	922	442	2.09	52.2
	11	富沢	1810	796	2.27	39.2
	12	南町	335	150	2.33	48.0
	13	二ツ屋一	609	275	2.13	42.4
	14	二ツ屋二	432	193	2.26	48.1
	15	堰原	1199	501	2.40	41.9
	16	伊豆島田	1544	651	2.34	43.5
	17	水窪	910	398	2.28	45.6
東	18	久根	935	385	2.43	50.6
	19	公文名一	636	283	2.21	50.2
	20	公文名二	659	271	2.38	44.5
	21	公文名三	588	252	2.30	45.0
	22	公文名四	375	140	2.63	50.1
	23	公文名五	345	141	2.42	54.0
	24	稲荷アルミ	145	81	1.76	28.7
	25	中丸上	578	265	2.20	41.8
	26	中丸中	378	156	2.33	44.7
	27	中丸下	777	355	2.15	45.9
	28	天理町	259	107	2.38	49.7
	29	滝頭	746	337	2.22	47.4
	30	本茶	853	374	2.19	44.4
	31	道上	222	93	2.20	52.7
	32	峰下市の瀬	405	180	2.26	57.2
	33	鈴原	274	133	2.09	58.9
	34	茶畑団地	567	321	1.70	53.2
	35	青葉台	1069	452	2.34	53.2
	36	和泉	893	422	2.13	47.8
	37	富士見台	817	333	2.36	49.1
	38	麦塚	630	267	2.35	48.6
	39	新道	421	205	2.04	50.7
	40	東町	142	81	1.69	45.9
	41	本通り	38	16	2.40	55.3
	42	日の出元町	99	53	1.83	56.4
	43	本村上中	382	162	2.29	43.6
	44	本村下	865	383	2.26	44.1

地区	番号	区名	人数 (人)	世帯数	1世帯 人数	平均年齢	
深良	45	町震一	588	235	2.44	51.8	
	46	町震二	249	108	2.27	46.6	
	47	舞台団地	53	39	1.29	66.5	
	48	南堀	639	262	2.39	51.2	
	49	和市	203	76	2.62	48.7	
	50	遠道原	423	164	2.54	50.1	
	51	切久保	197	78	2.51	54.6	
	52	上原	455	177	2.54	47.0	
	53	上原団地	47	32	1.43	62.9	
	54	原	341	132	2.54	55.2	
	55	上須	271	114	2.30	55.8	
	56	深良新田	477	192	2.41	49.0	
	57	岩波	1315	607	2.17	48.5	
	富岡	58	千福	676	281	2.43	46.1
		59	御宿平山	178	83	2.06	45.2
		60	御宿上谷	495	194	2.50	50.5
		61	御宿新田	1333	581	2.32	45.3
62		御宿坂上	624	239	2.59	49.1	
63		御宿入谷	636	256	2.40	46.9	
64		上城	229	72	3.14	47.2	
65		中村	184	73	2.47	52.5	
66		下条	169	70	2.38	52.9	
67		中里	403	162	2.46	50.5	
68		田場沢	225	77	2.86	50.5	
69		森脇団地	64	41	1.40	43.3	
70		上ヶ田	487	177	2.71	48.7	
71		金沢	920	401	2.38	45.9	
72		今里	584	247	2.36	51.9	
73		今里上	162	57	2.89	27.8	
74		下和田	688	266	2.57	50.1	
75	呼子	946	338	2.74	44.7		
76	矢崎	520	241	2.02	24.4		
77	トヨタ	390	292	1.21	24.0		
78	御宿台	335	189	1.80	25.6		
79	千福が丘	2524	1058	2.34	51.4		
80	千福南	142	64	2.10	47.6		
須山	81	須山一	356	141	2.51	53.5	
	82	須山二	346	132	2.55	52.4	
	83	須山三	415	147	2.74	51.0	
	84	須山四	57	21	2.64	52.5	
	85	須山六	453	185	2.49	43.8	
市内合計			49410	21613	2.31	46.5	